

# 村民だより

～開拓の村の季節ごとの表情をお伝えする 情報誌～

VOL.41 (2017年冬号)

## 主なトピックス

- ☆お餅つきとクリスマスを同時に楽しもう！  
「冬・むら・ロマン」は12月23日開催！
- ★昔の冬の暮らしを実体験！「冬の生活体験」
- ☆開拓期の北海道はどんな様子？  
企画展「写真にみる開拓の姿 2 ～北の大地の殖産興業～」
- ★年中行事で、北海道の昔の冬の風習を体験しよう！



凍てつく寒さもまた、北海道の冬の良さ



12月23日(土)祝には、「お餅つき」と「クリスマス」のイベントを同時に楽しむことができます。『冬・むら・ロマン』と『むらのもちつき&クリスマス』を開催します。

### 年末の風物詩を満喫！もちつき体験&クリスマス 冬・むら・ロマン

「もちつき」は、新年を迎える準備として行われる各家庭の光景を皆さんの参加により再現し、つくたてのお餅を召し上がっていただきます。

「クリスマス」では、明治期に建築された旧浦河公会堂で行う「クリスマス礼拝」、クリスマスに関連した「お芝居」や、サンタさんと一緒に雪景色の村内をめぐる『馬そり』の運行や、『松ぼり』なども行います。(詳しい内容・時間は6面へ)

寒く、雪が降り続く北海道の冬がやってきました。ウィンタースポーツ、冬や雪にちなんだイベントなど冬ならではの楽しみが身近にたくさんあります。

開拓の村では、年末年始の年中行事や、昔の冬のくらしの体験イベント、冬休み期間中には子ども向けのワークショップ、そして「馬そりの運行」などたくさん催しを行います。これらのイベントに参加・体験しながら開拓の村ならではの『冬』『雪』を楽しんでみませんか？



『松ぼり』の運行や、『馬そり』の運行が開始されます。馬そりに乗りながら、約1キロ(乗車時間約15分)のコース上から雪景色の村内の風景を見るのもまた格別です。

### 昔の冬の北海道を体験！冬の生活体験

昔の冬のくらし、楽しみを体験しませんか？

マント・かまくら・深靴などの昔の防寒具を身にまとい、着て見学ができる「昔の冬の装い体験」、竹スキーや木のそりなどで遊ぶことができます。「昔の冬遊び体験」、ションバや雪かきなどの昔の除雪道具やカンジキ、人力そりなどに触れることができます。昔の冬の暮らし体験などをご用意しています。



この『冬の生活体験』は、1月6日(土)～3月中旬の間、毎日開催し、入場料金のみで、いつでも、だれでも体験することができます。

### 銀世界の村内を『馬そり』が走ります

12月の積雪時から『馬そり』の運行が始まります。馬そりに乗るながら、約1キロ(乗車時間約15分)のコース上から雪景色の村内の風景を見るのもまた格別です。

馬そりの運行日は、土・日・祝日、さっぽろ雪まつり期間(大通会場)となります。なお積雪不足・荒天時は運休します。

■乗車料 大人(15歳以上) 250円  
小人(3～14歳) 100円



開拓当時の北海道を写真で振り返ります  
企画展 『写真にみる開拓の姿 2』  
『北の大地の殖産興業』

■会期 12月9日(土)～平成30年2月18日(日)  
■場所 ビジターセンター2階ホール



北海道の開拓の様子は多くの写真により記録され遺されてきました。多くの方がご存じの名所や旧跡となった建造物等、歴史的事件の写真はもろろんですが、開拓前の景観や作業中の様子など、目にする機会の少ないものが少なくありません。

昨年は、交通インフラがテーマでしたが、今年の企画展は『北の大地の殖産興業』をテーマに、北海道の産物や気候を活かし、西洋の技術・文化導入とともに進められた産業振興の姿をご覧ください。

写真右：大正期の岩見沢にあった中村工場

(建物の前には製造した樽が並ぶ)

左：今も旭川で営業している旧近藤染舗

■関連講座「写真に見る開拓の姿」

① 『開拓の姿を捉えた写真』  
平成29年12月16日(土) 13時30分～15時30分  
内容：多くの写真を残した明治期の写真師に注目し、北海道における写真術の広がりについて紹介します。

② 『気候・地勢を活かした新たな産業』  
講師：大下智一氏 北海道立近代美術館主任学芸員  
平成30年1月20日(土) 13時30分～15時30分  
内容：製氷、農業、造材などの第一次産業と、それら産物を活かした第二次産業の広がりについて紹介します。

③ 『伝統的な産業の盛衰』  
講師：細川健裕当村学芸員  
平成30年2月10日(土) 13時30分～15時30分  
内容：ニシン漁、染物業、養蚕など北海道、もしくは日本における伝統的な産業の様子を紹介いたします。

講師：中島宏一当村館長・学芸員

会場：ビジターセンター地下講堂  
申込：各開催日の1ヶ月前より(定員200名)  
申込先：北海道開拓の村 TEL011-898-2692  
※事前に申し込みされた方は入場無料

冬・むら・ロマン イベント案内

年中行事 『もちつき』

時間 10時～15時30分  
おもちつきに参加して、出来立ての味をお楽しみ下さい。  
つきたてのお餅は、きな粉や餡、黒豆などに加工し、無料でご提供します。



クリスマスお芝居

時間 ①11時30分 ②14時

小さなお子様から大人の方まで楽しめる「たんず劇場」のお芝居です。

むらのクリスマス礼拝

時間 ①13時 ②15時  
讃美歌や牧師さんのお話、そして開拓の村に移築復元された明治期の木造の教会の雰囲気、むらならではの礼拝を演出します。

サンタクロースの馬そり

時間 9時45分～16時  
サンタクロースが乗った馬そりが、銀世界の村内を走ります。  
※乗車時間はダイヤ制で、乗車の整理券を午前の便は9時より、午後の便は12時より配布します  
料金 大人(15歳以上)250円 小人(3歳～14歳)100円



クリスマスカードづくり

時間 10時～16時  
オリジナルのクリスマスカードを作ります。ぬり絵のカードもあります。  
で、小さなお子様も楽しめます。

松ぼっくりツリーづくり

時間 10時～15時頃  
松ぼっくりを使用したミニクリスマスツリーを作ります。  
お部屋のインテリアとしてもおススメです。

※その他、サンタと一緒に記念撮影や

囲炉裏端では温かいお茶をご用意しています。

※混雑時はお待ちいただく場合があります、また一部イベントは、数量限定のため無くなり次第終了します

※イベントに金額の記載がないイベントは無料

また天候により中止・変更の場合があります。



冬の自由研究にもいかがでしょうか？ 冬の開拓の村 体験イベント

毎日開催！ 伝統玩具づくり

毎月2種類の昔の玩具づくりを開催しています。どなたでも体験できますので、ご来村の際はお気軽に体験学習棟へどうぞ！ご家族でお楽しみください。

期間：毎日、随時受付 料金：入場料のみ(子どもは無料)

対象：Aの玩具・・・幼児・小学校低学年向け

Bの玩具・・・小学校高学年以上向け

12月1日～28日・・・A『すごろく』 B『ふくろう笛』

※12/23は『松ぼっくりツリー』『クリスマスカード』に変更

1月4日～31日・・・A『ダイヤ凧』 B『竹スキー』

2月1日～16日・・・A『福笑い』 B『豆鉄砲』

2月17日～3月3日・・・『おりびな』

3月4日～31日・・・A『紙の起き上がり小法師』

B『繭の起き上がり小法師』

布ぞうりづくり教室

日時：1月13日(土)、14日(日) 2回開催

10:00～15:00(昼休憩有)

内容：わらで作るぞうりは、ちょっと難しい・・・とお思いの方、簡単に作れる布ぞうりはいかがでしょう。

今年の冬は、自分で作った布ぞうりを部屋履きとして使って過ごしませんか？

対象：小学生、初心者の大人対象

(定員各回10名(先着順))

申込：事前申込必要 12月14日より電話受付

※希望日を選んでください

料金：入場料金のみ(子どもは無料)

持物：汚れてもよい服装、昼食(食堂もあります)

親子一緒にモノづくりしてみませんか？

親子チャレンジ！「竹馬づくり」

日時：3月21日(水) 13:00～16:00

内容：親子で一緒に楽しみながら力を合わせて、木材を切ったり削ったり、そして釘を打ったりして、一組の竹馬を作ります！



対象：小学生以下のお子様とその保護者

(定員10組20名(先着順))

申込：事前申込必要 2月22日より電話受付

料金：親子一組1,000円(当日お支払いください)

持物：汚れてもよい服装など

年中行事『凧づくり』



日時：1月5日(金)、12日(金) 2回開催

各10:00～15:00(昼休憩有)

内容：和紙と竹ひごでつくる本格的な和凧づくりに挑戦！

好きな絵を描いて空に揚げてみよう！

対象：小学生以下の児童

(定員各回20名(先着順)保護者付添可)

申込：事前申込必要 12月6日より電話受付

料金：無料

持物：昼食(食堂もあります)、汚れてもよい服装、防寒服

ピンホールカメラづくり

日時：1月10日(水)、11日(木) 2回開催

各回10:00～15:00(昼休憩有)

内容：昔と今のカメラの違い、仕組みを学習しながら、オリジナルのピンホールカメラを作ります。完成後は実際に撮影し、現像します。

対象：小学生・中学生

(定員各回20名(先着順)保護者付添可)

申込：事前申込必要 12月12日より電話受付

料金：無料(付添で入場する保護者は入場料必要)

持物：お弁当(食堂もあります)、防寒服



大人の味噌づくり教室

日時：3月17日(土) 13:00～15:00

内容：開拓の村産の大豆を使って味噌を作ります。

味噌の完成は約半年後となりますが、手作り味噌をつくってみませんか？

対象：18歳以上対象(定員10名(先着順))

申込：事前申込必要 2月18日より電話受付

料金：1,000円

持物：汚れてもよい服装、エプロン等

料金の記載のないイベントは、入場料のみで参加体験できます

電話での申込は TEL011-898-2692 開拓の村まで(受付時間：9:00～17:00)

**昔より続く習わし  
年中行事を「ご家族で楽しみませんか」**

開拓の村では年中行事を、参加体験型のイベントとして開催しています。この冬は、「ご家族で体験して、ご家庭でも楽しんでみてはいかがでしょう。」

**年中行事「冬至」**

～かぼちゃ粥の提供～

日時：12月17日(日)  
10時～16時

内容：昔から冬至の日に食へ無病息災を祈る「かぼちゃ粥」を提供します。



**お正月** ～七草粥の提供～

日時：1月7日(日) 10時～16時

内容：岩内地方へ移住した方が食していた『七草粥』を再現し、提供します。

**お正月** ～鏡開き・どんど焼き～

日時：1月8日(月・祝)

どんど焼き：①11時  
②13時30分

鏡開き：10時～16時

内容：お汁粉の試食提供や、村内の神社でお焚き上げをします。ご家庭で飾ったお正月飾りをお持ちください。

**節分** ～豆占い～

日時：2月3日(土)  
10時～16時

内容：現在の節分行事といえば豆まき、恵方巻などが主流ですが、開拓の村では、主に漁村地域で行われていた節分の慣わし『豆占い』を再現し紹介します。



**桃の節句** ～雛飾り～

日時：2月17日(土)  
3月18日(日)

9時～16時30分

(期間中の月曜日は休館)

内容：村内の7建造物内に、大正から昭和後期までの「ひな人形」17組を公開展示。

ひな人形の姿や装飾などを見比べながら村内を「ひなめぐり」しませんか。



**桃の節句** ～折りびなづり～

日時：2月17日(土)  
3月3日(土)

10時～16時

(期間中の月曜日は休館)

内容：折り紙で内裏雛や三人官女などを作ってみませんか?

また会場では、「甘酒・ひなあられ」の提供も行います。

**桃の節句** ～桜餅の提供～

日時：3月3日(土) 11時～

内容：数量限定ですが、春を感じる味「桜餅」をご提供します。

「村民だより」は、開拓の村と皆様との交流誌でもあります。開拓の村に関するご要望・ご質問などございましたら、お手紙・FAXで【北海道開拓の村「村民だより」係】までお寄せください。次号の発行は3月頃で、主なトピックスは「新しい体験施設・機能&リニューアル情報」、「開道150年事業」、「GWイベント」等の予定です。

編集/発行) 指定管理者：一般財団法人北海道歴史文化財団 発行日：2017年11月17日 (Vol.41 2017年冬号)

**野外博物館 北海道開拓の村**

営業期間 5～9月 9:00～17:00(入村は16:30まで)  
この期間無休で営業します  
10～4月 9:00～16:30(入村は16:00まで)  
毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は翌日)  
12/29～1/3が休み ※2018年2月5日は臨時開館

入場料金 開拓の村年間パス「村民パスポート」1,500円  
一般 800円 高校・大学生 600円  
北海道博物館共通入場券一般1,200円、高校・大学生700円  
中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方は無料  
高校生は毎週土曜日・子供の日・文化の日への入場、通年で学校・社会教育等で利用する10名以上の団体は無料

駐車場 無料駐車場(400台収容)  
住所 〒004-0006 札幌市厚別区厚別町小野幌50-1

お問合せ TEL) 011-898-2692 メール) info@kaitaku.or.jp URL) http://www.kaitaku.or.jp

アクセス 地下鉄東西線「新さっぽろ駅」、JR千歳線「新札幌駅」下車、新札幌バスターミナル北レーン10番乗り場よりJR北海道バス「開拓の村」行き乗車。終点下車すぐ

